

1. 渡日前

準備事項チェックリスト

- 1) パスポート
- 2) 査証
- 3) 航空券の手配
- 4) 宿舎の手配
- 5) 海外旅行傷害保険
- 6) 荷物の準備
- 7) 空港から大学までの交通手段確認
- 8) 受入教員・担当者との情報共有

1-1 パスポート

渡日にはパスポートが必要ですので、取得していない人はすみやかに取得してください。すでに取得している場合は有効期限を確認し、必要に応じて更新手続きをとってください。

1-2 査証

日本に入国しようとする外国人は、原則として、パスポートに日本国政府の発給する査証を受ける必要があります。査証は、日本国大使館または総領事館において発給され、日本到着後に取得することはできません。日本の査証制度、種類・申請方法、免除措置など詳細は、外務省にご確認ください。査証の取得申請には、報酬を得る活動をしない90日以内の短期滞在を除き、入国管理局が発行する「在留資格認定証明書」が必要になります。

(外務省) <http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/visa/>

(法務省入国管理局) <http://www.immi-moj.go.jp/>

<在留資格の種類>

一橋大学で研究活動を行う外国人研究者は、通常、「短期滞在」、「教授」、「文化活動」のいずれかの在留資格で日本に滞在することになります。「教授」、「文化活動」の資格をもつ研究者が扶養家族（配偶者と子）を同行する場合、家族は「家族滞在」、または「短期滞在」の在留資格を申請します。「短期滞在」の在留資格をもつ研究者が、扶養する家族（配偶者と子）を同行する場合、その家族は「短期滞在」の在留資格で日本に滞在します。

◆ 短期滞在

(観光、商用、知人・親族訪問等90日以内の滞在で報酬を得る活動をしない場合)

在留資格	日本において行うことができる活動	本学での該当例	在留期間
短期滞在	日本に短期間滞在して行う観光、保養、スポーツ、親族の訪問、見学、講習又は会合への参加、業務連絡その他これらに類似する活動	共同研究者、会議参加者等	90日、30日または15日

◆ 就労または長期滞在

(日本国内において報酬を得て仕事をするとき、または日本国内に 90 日を超えて滞在するときなど短期滞在の要件に該当しない場合)

在留資格	日本において行うことができる活動	本学での該当例	在留期間
教授	日本の大学若しくはこれに準ずる機関又は高等専門学校において研究、研究の指導又は教育をする活動	大学客員教授等	5 年、3 年、1 年または 3 ヶ月
文化活動	収入を伴わない学術上若しくは芸術上の活動又は我が国特有の文化若しくは技芸について専門的な研究を行い若しくは専門家の指導を受けてこれを修得する活動 (留学、研修を除く。)	共同研究者等	3 年、1 年、6 ヶ月または 3 ヶ月

◆ 家族滞在

(長期滞在外国人の配偶者及び子など)

在留資格	日本において行うことができる活動	本学での該当例	在留期間
家族滞在	「教授」「文化活動」の在留資格をもって在留する者の扶養を受ける配偶者又は子として行う日常的な活動	「教授」「文化活動」の在留資格をもって在留する研究者の配偶者と子等	5 年、4 年 3 ヶ月、4 年、3 年 3 ヶ月、3 年、2 年 3 ヶ月、2 年、1 年 3 ヶ月、1 年、6 ヶ月または 3 ヶ月

現に有している在留資格に応じた活動以外の収入を伴う事業を運営する活動又は報酬を受ける活動を行おうとする場合、あらかじめ「資格外活動許可」を受ける必要があります。ただし「短期滞在」の在留資格では、収入、報酬を伴う活動は一切できません。「資格外活動許可」申請については、**2-1-2 公的な手続き<資格外活動許可>** (P.10) をご参照ください。

<査証取得の流れ>

◆「教授」、「文化活動」、「家族滞在」の場合

- (1) 申請者（研究者）は「在留資格認定証明書」申請に必要な書類①を一橋大学受入教員・担当者宛てに送付。「家族滞在」として申請する家族がいる場合は家族の書類②も同時に送付。
- (2) 一橋大学受入教員・担当者は、研究者から受け取った書類（上記①②）に他の必要書類③を添えて入国管理局に提出（通常、1～3ヶ月程度で「在留資格認定証明書」が交付されます）
- (3) 一橋大学受入教員・担当者は、交付された「在留資格認定証明書」を研究者に郵送
- (4) 申請者は、送付された「在留資格認定証明書」に査証申請書類④を添えて、居住国の日本国大使館または総領事館にて査証を申請（査証発給まで通常1週間程度を要します）

◆「短期滞在」の場合

- (1) 一橋大学受入教員・担当者は、「招へい理由書」等、査証申請に必要な書類⑤を申請者（研究者）に郵送
- (2) 申請者は、送付された書類に必要書類⑥を添えて、居住国の日本国大使館または総領事館にて査証を申請（査証発給まで通常1週間程度を要します）

※申請すべき査証の種類や提出書類など最新情報については、あらかじめ居住国の日本国大使館・総領事館、また入国管理局に確認するようにしてください。航空券の写しや預金残高証明等の提出を求められることもあるので、時間に余裕をもって準備してください。

（申請に必要な書類）

- ① ・ ③ 「在留資格認定証明書」申請に必要な書類

<http://www.moj.go.jp/ONLINE/IMMIGRATION/16-1.html>

- ② 「家族滞在」の「在留資格認定証明書」申請に必要な書類

http://www.moj.go.jp/ONLINE/IMMIGRATION/ZAIRYU_NINTEI/zairyu_nintei10_19.html

- ④～⑥査証申請に必要な書類

<http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/visa/index.html>

査証に関する問い合わせ先：

（外務省電話サービス）

Tel. 03-5501-8431

受付時間：月～金曜日 9:00～12:30、13:30～17:00

在留資格に関する問い合わせ先：

（東京入国管理局立川出張所）

Tel. 042-528-7179

受付時間：月～金曜日 9:00～16:00

1-3 航空券の手配

一橋大学のキャンパス（国立・小平）へのアクセスには、空路の場合、成田国際空港（千葉県成田市）または羽田空港（東京都大田区）を利用することになります。滞在や研究のご予定にあわせて航空券を手配ください。

1-4 宿舎の手配

日本滞在中の宿舎については、来日前の早い時期から受入教員・担当者と相談することをお勧めします。

<外国人研究者用宿泊施設>

一橋大学には4つの外国人研究者用宿泊施設があります。いずれも受入教員・担当者を通して、1年前から申し込みをすることができます。各宿舎の詳細情報は、[外国人研究者ゲストハウス](#)をご覧ください。

<賃貸住宅>

長期間の滞在であれば、民間の賃貸住宅を利用することも可能です。一般的な民間の賃貸住宅として、小規模なアパートと、比較的大規模なマンションがあげられます。通常は、来日後に自身で不動産業者を訪問して仲介を依頼することになりますが、住宅情報誌やインターネットを利用して探すことも可能です。詳細は **2-1-3 その他手続き<宿舎>** (P.12) をご確認ください。

<ホテル>

短期の滞在など、ご都合に応じてホテルの利用も便利です。

(パレスホテル立川) <http://www.palace-t.co.jp/index.html>

Tel. 042-527-1111 JR 立川駅北口より徒歩3分

(立川ワシントンホテル) <http://www.tachikawa-wh.com/>

Tel. 042-548-4111 JR 立川駅南口より徒歩2分

(ホテルメッツ立川) <http://www.hotelmets.jp/tachikawa/index.html>

Tel. 042-548-0011 JR 立川駅隣接

(ホテルメッツ国分寺) <http://www.hotelmets.jp/kokubunji/>

Tel. 042-328-6111 JR 国分寺駅隣接

1-5 海外旅行傷害保険（特に、滞在期間が1年未満の方。）

日本は医療費が高く、事故や急病により医療機関で診察・治療を受ける際、保険に入っていないと高額な医療費が請求されます。まず、自国で加入している医療保険が日本滞在中にも適用されるか確認し、適用されていない場合は海外旅行傷害保険への加入をお勧めします。

（東京海上日動） <http://www.tokiomarine-nichido.co.jp/index.html>

Tel. 0120-868-100 受付時間：9:00～20:00

（損保ジャパン日本興亜） <http://www.sjnk.co.jp/>

Tel. 0120-238-381

受付時間：月～金曜日 9:00～20:00、土・日・祝日 9:00～17:00（年末年始除く）

※独立行政法人日本学術振興会（JSPS）の研究者は招聘されている間、自動的に海外旅行傷害保険（傷害・疾病）に加入され、この保険料はJSPSが負担します。

1-6 気候と荷物の準備

<気候>

日本はおおむね温帯に位置し、春夏秋冬の四季があります。（春：3～5月、夏：6～8月、秋は9～11月、冬は12～2月）。

大学キャンパスがある東京都国立市及び小平市は年間を通して温暖な気候です。太平洋岸に位置し、夏は雨が多くて蒸し暑く、冬は寒く乾燥傾向にあります。冬には雪が降ることもあります。また、6月から7月半ばにかけて、雨が続く「梅雨」と呼ばれる時期があります。

東京都の月別平均気温（℃）：

（出所：世界気象機関データ）

月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
平均最高気温（℃）	9.8	10	12.9	18.4	22.7	25.2	29	30.8	26.8	21.6	16.7	12.3
平均最低気温（℃）	2.1	2.4	5.1	10.5	15.1	18.9	22.5	24.2	20.7	15	9.5	4.6
降水量（mm）	48.6	60.2	114.5	130.3	128	164.9	161.5	155.1	208.5	163.1	92.5	39.6
降雨日数（日）	4.6	5.8	9.5	10.1	9.6	11.9	10.4	8.2	11.3	9.1	6.2	3.8

<持参したほうがよいもの>

日本では身の回りの物や PC 機器、英語の書籍など大体のものが手に入りますが、特にこだわりがあるもの、季節に応じた洋服、常備薬などは持参することをお勧めします。

<輸出入禁止・規制品目>

輸出入禁止・規制品目については、渡日前に税関に確認してください。

(税関) <http://www.customs.go.jp/mizugiwa/kinshi.htm>

1-7 空港から大学までの交通手段

国立キャンパス最寄り駅は JR 中央線国立駅、また小平国際キャンパス最寄り駅は西武多摩湖線一橋学園駅です。

成田国際空港・羽田空港とも、到着ロビーの案内所で交通アクセスの詳細を確認できます。

1-7-1 成田国際空港から

<電車> (乗換案内) <http://www.jorudan.co.jp/norikae/>

- ・ JR 線 (成田エクスプレス利用)

所要時間は約 2 時間、料金は高めだが乗り換えが少ない。

- ・ 京成線 (スカイライナーか特急等) または JR 線利用

所要時間は約 1 時間 40 分、乗り換えは多いが料金が安い。

<空港リムジンバス>

荷物が多い場合に便利。ただし、大学に近い停車場が立川または吉祥寺のため、バスを降りてから電車かタクシーで移動する必要がある。

(リムジンバス 成田空港線) <http://www.limousinebus.co.jp/route/list.html#narita>

1-7-2 羽田空港から

<電車> (乗換案内) <http://www.jorudan.co.jp/norikae/>

- ・ 東京モノレールと JR 線利用

- ・ 京急線と JR 線利用

<空港リムジンバス>

荷物が多い場合に便利。ただし、大学に近い停車場が国分寺または吉祥寺のため、バスを降りてから電車かタクシーで移動する必要がある。

(リムジンバス 羽田空港線) <http://www.limousinebus.co.jp/route/list.html#haneda>

1-8 受入教員・担当者との情報共有

受入教員・担当者と連絡を取り、フライトスケジュール、日本到着後の待ち合わせ場所と時間、緊急時連絡先、宿舎詳細などを事前に確認しておいてください。